

高速インテリジェント統合型硫黄分析装置

商品番号: KT-CD3



前書き

自動電量滴定、高温燃焼、炭化ケイ素加熱、および5分未満の高速サイクルタイムを備えたこの高速インテリジェント統合型硫黄分析装置により、過酷な産業ラボ環境における全硫黄の精密な測定と石炭・鉱物試験の最適化を実現します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
石炭・コークスの品質分析	エネルギー価格決定のための一般炭、原料炭、精製冶金コークス中の全硫黄の高速測定。	ボイラーの腐食を防ぎ、厳格なサイクルタイム内で冶金用硫黄コンプライアンスを確認。
石油・石油化学精製	重質残油、原油留分、炭化水素原料中の結合硫黄の定量。	下流の触媒被毒を最小限に抑え、地域の排出基準への準拠を確保。
鉱業・鉱石処理	鉄鉱石、非鉄精鉱、尾鉱残渣、岩石コアサンプル中の全硫黄含有量のスクリーニング。	製錬、焙焼、選鉱プロセスにおける管理判断を迅速化。
セメント・建築材料	石灰石スラリー、クリンカー、石膏、完成セメント中の三酸化硫黄前駆体の測定。	構造化学仕様を満たしながら、凝結時間と構造的完全性を制御。
化学・ポリマー製造	合成原料、農業用肥料、特殊有機化合物の日常的なバッチ品質保証。	バッチ間の化学的均一性を保証し、プロセス配管を亜硫酸腐食から保護。
環境・スラグ監視	産業廃棄物、燃焼灰、冶金スラグ中の硫黄化合物の分析評価。	信頼性が高く再現性のある分析記録により、排出報告および環境安全監査をサポート。

パラメータ	KT-CD3仕様
測定範囲	0% ~ 約99% 全硫黄
分析時間	合計5分（約700°Cで45秒保持、1150°Cで4分15秒）
高温炉ゾーン長	約90 mm
プリセット動作温度	1150 ± 5°C（最大1250°Cまで調整可能）
発熱体タイプ	炭化ケイ素管（モデル 40/30 × 200/160）
加熱電流範囲	0 ~ 15 A、10段階で調整可能
電極平衡応答時間	≤ 1.0秒（デュアル白金指示電極）
電解セル容量	400 mL
電解白金電極表面積	1 cm × 1.5 cm
インテグレーター・ベースライン安定性	ゼロ点ドリフト ≤ ±0.2 ppm 硫黄 / 10分
線形誤差	±0.01%
サンプル粒度	約0.1 mmメッシュ通過

パラメータ	KT-CD3 仕様
標準サンプル質量	約50 mg
キャリアガス要件	乾燥・酸フリーの精製周囲空気
キャリアガス流量	入力流量 > 1500 mL/min、分析ガス流 1000 mL/min
周囲動作温度	5°C ~ 40°C
相対湿度制限	≤ 85% RH（結露なきこと）
電源要件	AC 220V ± 10%、50 Hz、最大消費電力3 kW
コントローラー寸法 (W × D × H)	360 mm × 280 mm × 140 mm
高温管状炉寸法	60 mm × 29 mm × 25 mm